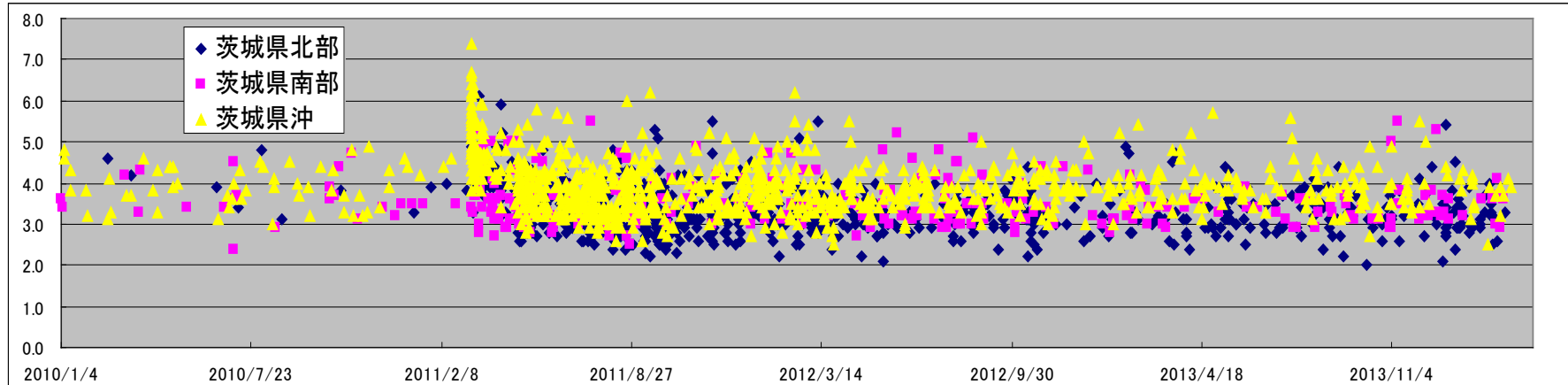


# 茨城県と茨城県沖を震源とする地震

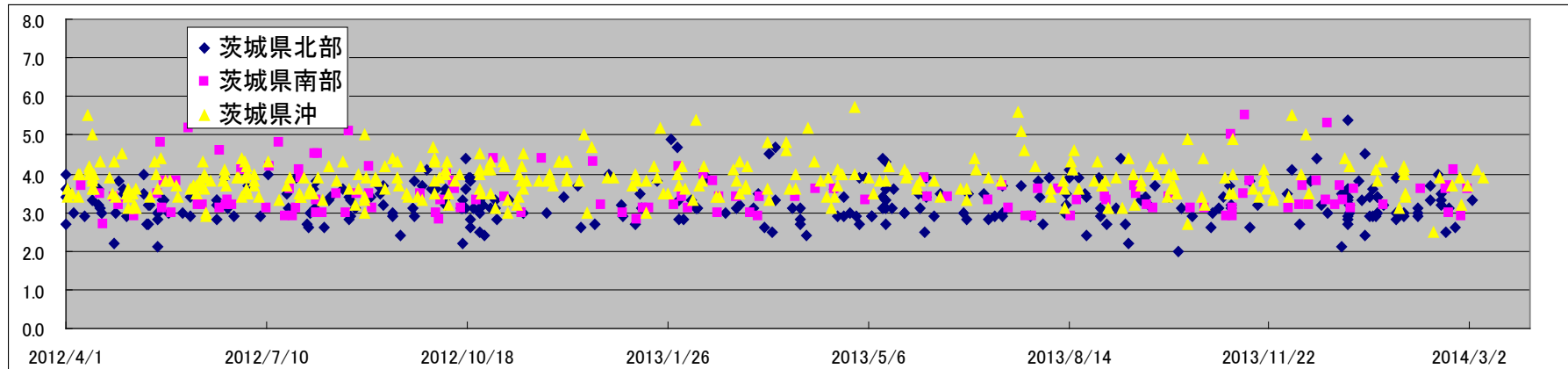
作成2014/03/11



注1. 本データは気象庁が発表しているデータを基に作成したグラフです。なお、震源域の茨城県沖の定義については調査しておりません。

注2. 縦軸はマグニチュード、横軸は日付です。

注3. 2010年1月4日に意味はありません。



注4. 2012年4月1日に意味はありません。

2013年10月22日から2014年3月11日までの茨城県付近で起きている地震に次のような特徴が見られます。茨城県「沖」の地震が減った一方で、茨城県「南部」の地震が増加したことです。また、北部の地震回数も昨年末一時増大しましたが、今年に入って減少しています。あいかわらず、北部の地震は同じ領域で多数回発生しています。気象庁は今年3月に入りマグニチュード5以上の地震が減少してきたと発表しましたが、最近の世界の巨大地震を考えると3.11以降の5年間は注意すべきではないでしょうか。